

## 入力票媒体構成仕様

### 1. 入力票のイメージファイル

以下の状態で渡すこととする。

項目	内容	備考
画像形式	TIFF 形式	ページ数に関わらずマルチ TIFF 形式
カラー/モノクロ	カラー	
解像度	200DPI	

### 2. 給与支払報告書（総括表を含む）のフォルダ及びファイル構成

入力票データ格納記録媒体には、特別徴収義務者（事業者）単位でフォルダが作成されており、フォルダ内に給与支払報告書総括表、給与支払報告書が1入力票あたり1ファイルとして格納されている。ファイル名を昇順で並べ替えたとき、先頭に総括表が来る。また、1つの特別徴収義務者の給与支払報告書は単一の年月日フォルダに格納されている。

	第1階層	第2階層	第3階層
フォルダ名	スキャンした月日 <sup>※1</sup> _資料識別区分 <sup>※2</sup> _X <sup>※3</sup>	特別徴収義務者ごとに固有の名称 <sup>※4</sup>	—
ファイル名	—	スキャンした年月日 <sup>※5</sup> _sofuhyo_資料識別区分 <sup>※2</sup> .xls	資料番号 <sup>※6</sup> _ランダムな英数字 <sup>※7</sup> .tif

### 3. 住民税申告書のフォルダ及びファイル構成

	第1階層	第2階層
フォルダ名	スキャンした月日 <sup>※1</sup> _資料識別区分 <sup>※2</sup>	—
ファイル名	—	資料番号 <sup>※6</sup> _ランダムな英数字 <sup>※7</sup> .tif スキャンした年月日 <sup>※5</sup> _sofuhyo_資料識別区分 <sup>※2</sup> .xls

※1. スキャンした月日

MMDD 形式

※2. 資料識別区分

4桁（各入力票のパンチ項目一覧表を参照）

※3. X

業務名のアルファベット（「給与支払報告書 B」の場合、B）

例：0130\_1101\_B

※4. 特別徴収義務者ごとに固有の名称

年度（4桁）＋資料識別区分（4桁）＋スキャン日（4桁）\_開始番号（6桁）\_終了番号（6桁）

例：202311010130\_000001\_000030

※5. スキャンした年月日

YYYYMMDD形式

※6. 資料番号

YYYY（年）＋資料識別区分（4桁）＋MMDD（月日）＋打番された番号（6桁）

例：202311010130000030

※7. ランダムな英数字

ランダムな英数字は36桁の半角英数字及びマイナス記号で構成される

これらのルールをパンチプログラムに適用することで、タッチ数の削減が可能であれば、積極的に活用し、低コスト・高品質での納品に努めること。